



G7 EDUCATION MINISTERS' MEETING IN TOYAMA AND KANAZAWA

富山 金沢 教育大臣会合

学びの未来をはじめよう



G7教育大臣会合富山県委員会



G7 EDUCATION MINISTERS' MEETING IN TOYAMA AND KANAZAWA

overview

富山県と石川県で開催されたG7富山・金沢教育大臣会合。複数自治体での共同開催は初めてのことでした。会合では、「コロナの影響を踏まえた今後の教育のあり方」を全体テーマとして、4つの大臣会合セッションにおいて議論が行われ、会合の成果が「富山・金沢宣言」として世界に発信されました。宣言の中には、子どもたち一人ひとりのウェルビーイングの向上策も盛り込まれました。

テーマ

コロナの影響を踏まえた今後の教育のあり方

日程

- | | |
|-----------------------------------|---|
| <p>5月12日(金)・13日(土)
富山県富山市</p> | <p>12日 エクスカーション(富山市立芝園小学校、高志の国文学館、富山市立八尾中学校、富山市ガラス美術館) 夕食会</p> <p>13日 オープニングセッション(富山国際会議場)
こどもサミット宣言書に関する意見交換(同上)
大臣会合①②(同上)
地元主催夕食会(ANAクラウンプラザホテル富山)</p> |
| <p>5月14日(日)・15日(月)
石川県金沢市</p> | <p>14日 大臣会合③④(ANAクラウンプラザホテル金沢)
クロージングセッション(同上)
共同記者会見(同上)
エクスカーション(金沢21世紀美術館、国立工芸館)</p> <p>15日 エクスカーション(国立大学法人金沢大学)</p> |





ロゴマーク制作

富山県と石川県が一体となって会合開催への機運を高めていくため、富山大学芸術文化学部の学生が中心となって、共通のロゴマークを制作しました。デザインのモチーフは太陽。この会合が、子どもたちの教育を照らす太陽のような存在になってほしいという思いが込められています。



両県の魅力を
ロゴマークに
集約



制作風景

令和4年12月から制作を開始。大量のアイディアスケッチをもとに議論を重ね、ロゴマークを決定

記者発表

富山県庁での記者会見でロゴマーク・ポスターをお披露目

米国代表団との対談が実現

会合期間中、ロゴマークを気に入った米国代表団から声がかかり、急遽対談が実現





ラッピング電車のお披露目

特別デザインのラッピングを施した3台の車両が4月1日～会合終了まで運行

車両を
押し出して
みんなに
お披露目

ロゴを制作した
大学生が
ラッピングの
最終仕上げ



車内には
クイズの
しかけも



高校新聞部の取材

石動高校と富山国際大学付属高校が、ラッピング電車お披露目会など関連イベントを取材し同年代向けに新聞を発行

ラッピング電車
出発進行～!





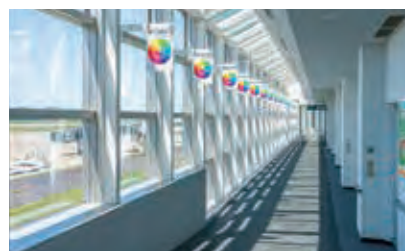
街中での広報展開

令和5年4月から、ロゴマークをあしらったバナーフラッグやポスターが会場周辺の富山市内を彩り、県民への周知を図るとともに開催機運を盛り上げました。



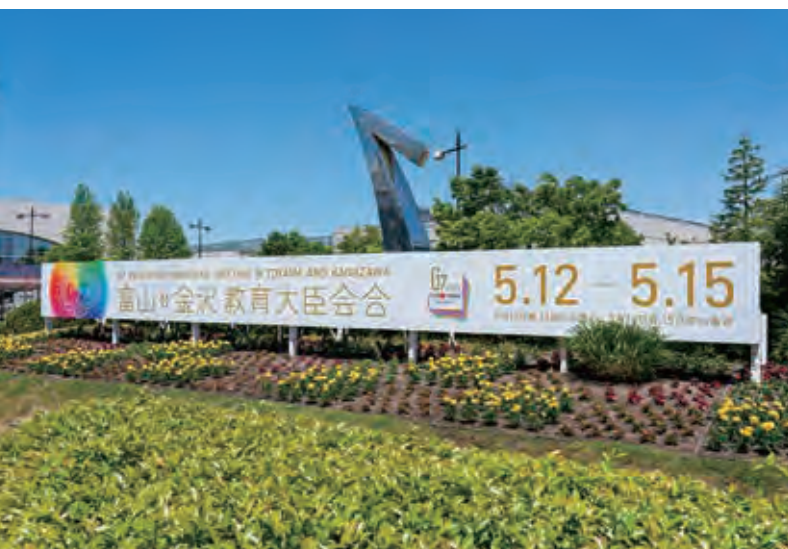
バナーフラッグ/フラワーハンギング/シティスเคープ

ロゴマークをデザインしたフラッグと、マークを構成する富山の名所・名産のアイコンをあしらったフラッグを街中に展開。フラワーハンギングとともに華やかな印象に。ロゴマークを大胆にあしらったポスターは、立山連峰からのぼる太陽をイメージ



富山駅・富山空港

駅構内には巨大なバナーフラッグ。空港にはマークをあしらったフラッグがずらり。ほかにも大型モニターやポスター看板など、多彩な方法で歓迎ムードを盛り上げ



子どもや若者の活躍

G7教育大臣会合の開催を「自分ごと」として捉えてもらえるよう、会合中のプログラムや参加者へのおもてなしには、たくさんの子ども・若者に関わってもらいました。



英語で
富山の魅力を
紹介



研修も行い
準備万端

学生ボランティア

英語での富山の情報提供や通訳補助で会合関係者を支援



富山の
おいしい食を
アピール



お弁当・スイーツの提供

富山調理製菓専門学校が富山の食材をふんだんに使ったお弁当・スイーツを会合関係者に提供

2つの高校が
連携し
飾りつけ



花の歓迎装飾

富山駅構内には、ロゴマークをイメージして花を飾りつけ。中央農業高校と小矢部園芸高校の生徒が育てた花で駅が華やかに



よりきれいな
富山で
お出迎え



街頭での清掃活動

開催日を前に、みんなで街をきれいに。小・中学生の皆さんも協力



ウクライナの子どもたちの状況も学ぶ

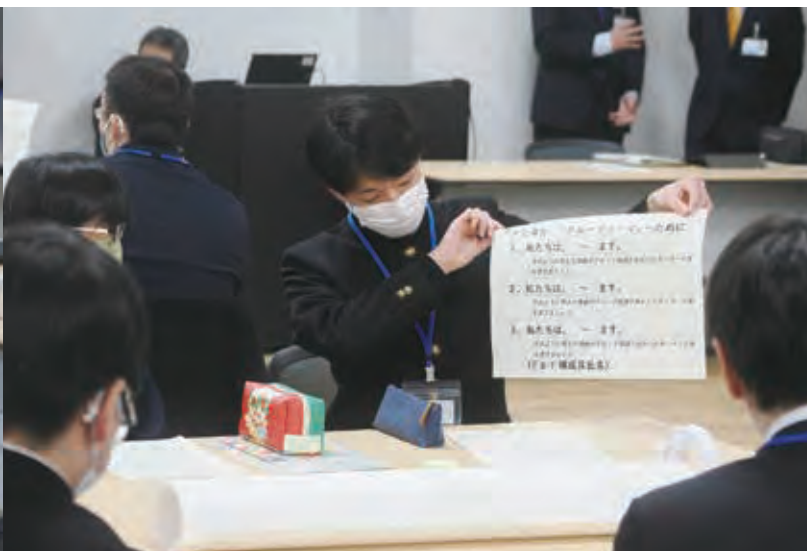
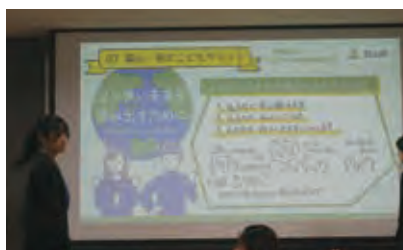
富山・金沢子どもサミット

G7教育大臣会合の開催を契機として、富山県・石川県の中高生が、「自分と社会のよりよい未来を形成するためにできること」を議論する【富山・金沢子どもサミット】を石川県と共同開催しました。

事前学習会

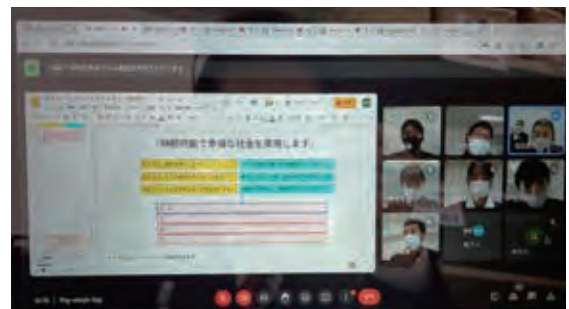
日時：2月4日（土）13:00～17:00
会場：TOYAMA SAKURA ビル

グループで
意見を整理し
宣言文案を作成





宣言文案を
発表



石川県とのオンライン意見交換

富山市と金沢市の中学生が、議論し合ったことについて意見交換
日時：2月17日（金）16:00～16:30

富山・金沢子どもサミット

富山と金沢をオンラインでつなぎ、各グループで協議してきたことを発表。

両県の生徒たちがまとめた宣言案を発表、採択を経て、文部科学省と開催市に提出しました。

日時：3月19日（日）14:00～16:00

会場：パレプラン高志会館



富山・金沢
子どもサミット
宣言書



文部科学省と
開催市に
宣言書を手渡し





ランチルームで
大歓迎



みんな
いただきま〜す!

エクスカーション

富山県の魅力を国内外に発信するため、小・中学校の教育現場や文化施設の視察を実施しました。



テーブル対抗
「世界のクイズ」で
大盛り上がり





富山市立芝園小学校

みんなで一緒にテーブルを囲んでの給食の後は、ICTを活用した授業の見学を実施し、高い教育力・先進的な教育の取組みについて各国大臣にアピール



ICTを活用した
授業を見学





富山市立八尾中学校

郷土芸能部の生徒が伝統芸能「おわら踊り」を披露。各国の代表団も一緒に輪踊りに参加



おわらの法被で
お祭り気分



校内で
地域の魅力を
紹介



社会に学ぶ
「14歳の挑戦」の
体験談を
英語で発表





おわらの実演と
レクチャー



全員で
大きな輪踊り





畳の上の
格闘技、
競技かるた

高志の国文学館

企画展「百人一首 - 和歌と美の世界 展」や競技かるた実演などにより、ふるさと富山の文学を各国大臣にアピール



室井館長も
参加





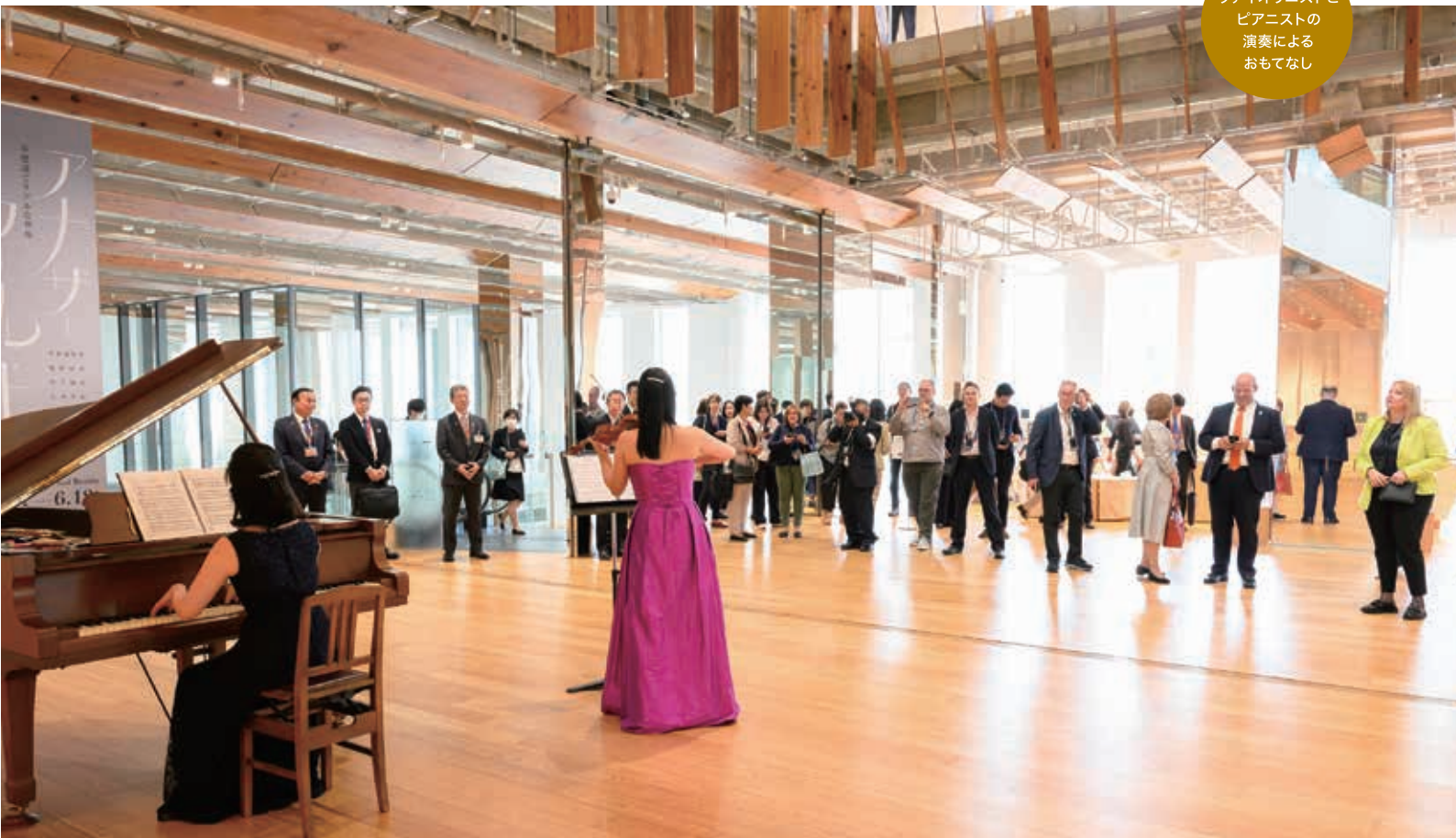
説明を聞きながら
ガラス作品を鑑賞



富山市ガラス美術館

気軽にガラス芸術の素晴らしさを堪能できる美術館を見学いただき、ガラスの街とやまを発信

ヴァイオリニストと
ピアニストの
演奏による
おもてなし



G7富山・金沢教育大臣会合

いよいよ幕開けした教育大臣会合。G7各国とEU・関係機関が、「コロナの影響をふまえた今後の教育のあり方」について議論しました。



代表生徒は
英語で
スピーチ



子どもサミット宣言書に関する意見交換

3月に開催された富山・金沢子どもサミットでまとめた宣言について、両県の中学生代表10名が各国大臣の前で英語で発表。生徒たちは各国大臣からの質問にも堂々と回答



終了後、
大臣たちから
温かい拍手も



高校新聞部も
会場内で
取材

富山城址公園訪問

会合の間には各国の代表団が富山城址公園を訪れ、甲冑や着物の着用体験や城内を見学

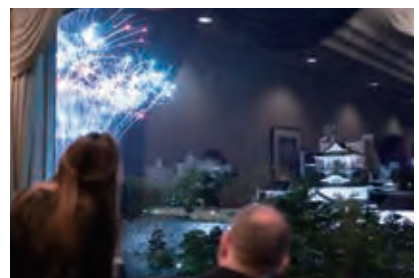


甲冑姿で
いざ出陣!



夕食会

初日の夕食会では、南砺平高校郷土芸能部が伝統芸能を披露。五箇山の代表的民謡こきりこや、お小夜節、麦屋節を披露しました。



サプライズ花火

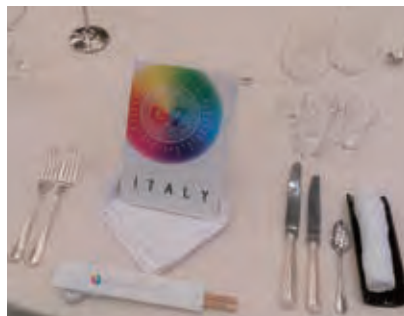
チアアップ事業の一つとして実施された花火の打ち上げ。夜空を染める鮮やかな光のショーに拍手喝采

地元主催夕食会

高低差4,000mの地形がもたらす旬の食材を中心に、富山の食の魅力を堪能していただきました。県内の児童や生徒による和太鼓やダンス、学生による弦楽四重奏を披露して会場を盛り上げたほか、高校生が育てた和牛も料理として提供されるなど、ここでも子どもたちが活躍してくれました。



知事・市長と
一緒に
子どもたちが
エスコート



工芸品と
花で彩った
メインテーブル

アトラクション

可西舞踊研究所 オープニングはダイナミックな和太鼓の演舞



太鼓の舞で
盛大に開幕



和田朝子記念 AIR BALLET STUDIO 「ハロー」の曲にあわせて歓迎のダンス



可愛らしい
妖精たちの舞



桐朋アカデミー弦楽四重奏団 春の日本の唱歌やクラシック曲を演奏



癒しの時間を
演出



富山ブレンドの
フローズンで
鏡開き



船職人が
目の前で
実演

料理に合う
地酒を
オススメ





富山の食材を
ふんだんに使った
コース料理



ビーガン対応
メニューも用意



富山
ならではの
記念品を
贈呈



国旗を
イメージした
オリジナルバッグにて
お渡し



チアアップ事業

開催機運の醸成やおもてなしにつながる事業を募集、実施しました。

G7教育大臣会合PRラジオ番組

4月17日(月)～5月10日(水) / 期間中6回 各10分
富山エフエム放送株式会社



私たちのウェルビーイング・ユースフォーラム

4月23日(日) / 富山市民プラザアンサンブルホール
株式会社北日本新聞社



富山県PTA連合会版G7子どもフォーラム

4月29日(土) / ホテルグランテラス富山
富山県PTA連合会



富山教育みらい会議

～ポストコロナの教育とウェルビーイングを考える～

4月29日(土) / トトン
株式会社 LX DESIGN



サプライズ花火

5月12日(金) / 富山城址公園内
有限会社マツダ



富山駅でのお見送り

富山県での会合を終えた各国の大臣たちのお見送りには、越中八尾おわら風の盆でおなじみの「見送りおわら」を行いました。



メモリアルパネル展

会合までの取り組みや会合の成果などを紹介する展示を、ファボーレ・富山市ガラス美術館・高志の国文学館で行いました。



会合の成果を
県民の皆さんに
ご紹介





子どもたちの活躍を
まとめた動画も
チェック！

